

宝塚市子どもの読書活動推進計画実施計画

～本とのふれあいから子どもの豊かな成長を～

平成21年4月

宝塚市

宝塚市子どもの読書活動推進計画実施計画目次

1	実施計画策定の趣旨	1
2	子どもの読書活動推進のための取り組みの整備	2
2-1	家庭における読書環境の整備	2
2-2	乳幼児期における読書環境の整備	3
	・健康センターにおける読書環境の整備	3
	・保育所における読書環境の整備	4
	・幼稚園における読書環境の整備	6
2-3	学齢期における読書環境の整備	9
	・小・中学校における読書環境の整備	9
	・地域児童育成会における読書環境の整備	12
2-4	地域の公共施設等における子どもの読書環境の整備	13
	・子ども家庭支援センターにおける読書環境の整備	13
	・児童館における読書環境の整備	14
	・学校施設の利用における読書環境の整備	15
2-5	市立図書館における読書環境の整備	16
2-6	読書活動や市立図書館利用がしにくい子どもへの取り組み	20
3	「宝塚市子どもの読書活動推進計画実施計画策定委員会」名簿	21

1 実施計画策定の趣旨

策定の趣旨

宝塚市では、平成20年3月に「宝塚市子どもの読書活動推進計画」（以下「推進計画」という）を策定しました。

推進計画では、平成20年度から24年度までの5年間の施策推進のための方策を示していますが、この推進計画をより有効性のあるものにするため、定期的に計画の進捗状況を把握、評価できるように「宝塚市子どもの読書活動推進計画実施計画」（以下「実施計画」という）を策定することとしました。

位置付け

「実施計画」は、推進計画の実施にあたり、各事業の進捗状況を把握するために作成します。

この実施計画は子どもを取り巻く読書環境に大きな変化があった場合は、推進計画と同様に必要に応じて、内容の再検討・調整を図ります。

子どもが読書を通して言葉を学び、感性を磨き、表現力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけるために、すべての子どもが自主的に読書活動を行うことができるよう、読書環境を整備することを目的に、関係機関、ボランティア、家庭の協力を得て各事業を実施します。

策定方法

実施計画の策定においては、「宝塚市子どもの読書活動推進計画」に基づき、「宝塚市子どもの読書活動推進計画実施計画策定委員会」において、市内における子どもの読書活動にかかわる現状と課題を整理の上、策定しました。

策定後の運用

実施計画策定後、直ちに「宝塚市子どもの読書活動推進委員会」（以下、推進委員会）を設置し、定期的に計画の進捗状況を把握・評価します。

推進委員会は設置後、関係機関の連絡・調整の場としても運用するとともに、推進計画、実施計画ともに、読書環境の変化などで再検討・調整が必要な場合は、推進委員会で改訂を図ることとします。

2 子どもの読書活動推進のための取り組み

推進計画の「第2章 宝塚市子ども読書活動推進計画について」を計画的に進めるための期間を5年間とする実施計画を下記のように設定します。

なお、各種取り組みのスケジュールについては、「前期（平成20～22年度）」「後期（平成23～24年度）」の時期を設定し、「準備を含めて検討を着手する段階」、「本格的に実施する段階」、「取り組みを継続・充実する段階」を区分できるように明示しました。

（凡例 「☆」：新規検討着手 「◎」：本格実施 「→」：継続・充実）

2-1 家庭における読書環境の整備

★家庭における読書環境の整備				
家庭では、子どもが読書に興味を持つように工夫することが大事です。また、身近な大人が本を楽しんでいる姿を見ることも、子どもが本に親しむきっかけになります。家庭での読書環境が十分整えられるように、市立図書館をはじめ関係機関は協力して支援します。				
取り組み内容	予算措置	スケジュール		担当課
		前期	後期	
1 家庭における読書環境の整備				
①	子ども情報紙「夢クルー」(年4回発行)での啓発	要		子育て支援課 図書館
子ども情報紙「夢クルー」の記事で親子向けの絵本を紹介し、家庭での読書を奨励する。			→ →	
②	読書講演会の開催	要		図書館
読書講演会を企画・開催する。			☆ ◎	
③	図書館利用や読書に関するPR	要		図書館
図書館利用や読書に関するPRを行う。			→ →	

2-2 乳幼児期における読書環境の整備

★健康センターにおける読書環境の整備				
健康センターでは、図書館と連携して乳幼児健康診査(4か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診)時に、絵本の紹介や図書館の利用案内のチラシを配布するとともに、待ち時間に絵本を楽しめるよう絵本コーナーを設け、読書活動の普及啓発に努めます。				
取り組み内容	予算措置	スケジュール		担当課
		前期	後期	
乳幼児健康診査時における読書活動の普及啓発				
① 絵本の紹介、図書館の利用案内のチラシ配布	不要			健康推進課 図書館
絵本の紹介リスト・図書館利用案内チラシを配布する。		→	→	
② 絵本コーナーの設置	不要			
絵本コーナーを設置して、子どもと保護者が検診時の待ち時間に絵本に親しめるようにする。		→	→	
③ 絵本の読み聞かせの実施	不要			
乳幼児健康診査時にボランティアによる読み聞かせを実施する。		☆	◎	

★保育所における読書環境の整備

保育所においては、「保育所保育指針」を踏まえ、子どもの年齢や発達段階に応じて、日々の保育の中で読み聞かせを行っています。時には、専門家やボランティアの協力のもと、いつもと違った雰囲気や題材で子どもが興味を持てるように工夫をしています。また、絵本の貸し出しや蔵書絵本の充実を図り、保護者への啓発にも積極的に取り組んでいます。さらに、子育て支援事業の取り組みの中で、地域の子育て家庭の親子へ読み聞かせや絵本の貸し出し等を実施しています。今後も引き続き、保育室や文庫の蔵書の充実、絵本の読み聞かせの大切さを保護者に伝える啓発活動を継続・推進していきます。

取り組み内容	予算措置	スケジュール		担当課
		前期	後期	
1 図書及び資料の充実・更新				
① 乳幼児向け絵本の充実・更新	要			保育課
公立保育所においては蔵書絵本の購入に予算計上する。 また、必要に応じて随時、更新・拡充する。		→	→	
2 図書室の施設整備				
① 保育室に絵本コーナーの設置	要			保育課
各クラスに絵本コーナーを設置し、子どもが自由に選べるよう、年齢に応じて種類や冊数を増やす。		→	→	
② 貸出文庫の設置	要			
文庫の活動を推進するため、絵本の種類や冊数をそろえるとともに、利用しやすいように文庫の整理整頓を実施する。		→	→	

3 図書活動を推進する保育の充実					
①	保育士による継続的な絵本の読み聞かせの実施	不要			保育課 子育て支援課 図書館
各クラスに年齢に応じた絵本を置き、発達段階に応じて絵本を選び、読み聞かせを実施する。			→	→	
②	絵本の貸出の推進	不要			
文庫を積極的に利用してもらうため、子育て情報だより等に絵本の紹介をするとともに、文庫付近にもあらすじを掲示したり人気本を前面に展示、貸し出しカードの活用などの工夫を実施する。			→	→	
③	図書館や児童館と連携した読み聞かせ活動の実施	不要			
子育て支援事業の中で、各関係機関と連携し担当保育士が読み聞かせを実施する。			→	→	
④	専門家やボランティアによるおはなし会の実施	要			
保育所児童及び地域の子育て親子を対象に、おはなし会を定期的(2, 3ヶ月に1回)に実施(パネルシアター <small>(パネル布またはフレンネル地をベニヤ板に貼りつけて舞台を作り、不織布の人形を貼ったり取ったりしながらお話を進めていく手法)</small> やペープサート <small>(割り箸等の串の両面に同一人物の異なった動作の絵を書いた厚紙を貼ったうちわのようなもので演じる平絵人形劇。素材で幼児にも向く)</small> なども取り入れる)する。			→	→	
4 家庭や地域との連携					
①	保育所だより・子育て情報誌等で保護者への啓発活動の実施	不要			保育課 子育て支援課 図書館
入所児童には保育所だよりやクラスだよりで絵本の紹介、また地域の子育て親子には子育て通信等の中で年齢に適した絵本紹介を実施する。			→	→	
②	図書館や児童館で実施されるおはなし会等の情報提供	不要			
子育て通信の中に図書館や児童館の実施予定の行事を記載し、情報提供する。			→	→	
③	地域の子育て家庭の親子への読み聞かせの実施	不要			
地域の子育て家庭の親子へ、子育て支援事業の中での読み聞かせや、おはなし会への参加を呼びかける。			→	→	

★幼稚園における読書環境の整備				
<p>幼稚園においては、「幼稚園教育要領」を踏まえ、園児の発達段階に応じて、日常的な読み聞かせ活動を行っています。また、絵本の貸し出しや保護者への啓発にも積極的に取り組んでいます。さらに図書ボランティアとの協力体制づくり、関係機関との連携強化にも努め、園児の読書活動を推進しています。</p>				
取り組み内容	予算措置	スケジュール		担当課
		前期	後期	
1 図書及び資料の充実・更新				
① 図書購入費の確保	要			学校教育課
図書購入費を確保し、絵本を中心とした書籍を充実させる。		→	→	
② 幼児向け絵本の充実・更新	要			学校教育課
幼児向け絵本の新規購入、また蔵書の更新を行う。		→	→	
2 図書室の施設整備				
① 図書室や保育室に絵本コーナーの設置	要			学校教育課
図書室や保育室に教師や図書ボランティアお勧めの絵本コーナーを設置・増設する。		→	→	
3 読書活動を推進する保育の充実				
① 教師による継続的な絵本の読み聞かせの実施	不要			学校教育課 図書館 子育て支援課
読書活動が日常化するように、保育時間中に、絵本の読み聞かせを実施する。		→	→	

②	絵本の貸出の推進	不要			学校教育課 図書館 子育て支援課
文庫を積極的に利用してもらうため、お勧めの本や人気本の紹介及び展示コーナーを設置する。			→	→	
③	図書館や児童館などと連携した読み聞かせ活動の実施	不要			
図書館や児童館など各関係機関と連携した読み聞かせ活動を実施する。			→	→	
④	保護者やボランティアによるおはなし会の実施	不要			
保護者や図書ボランティアによる定期的なおはなし会及び絵本の読み聞かせ・紙芝居等を実施する。			→	→	
4 家庭や地域との連携					
①	幼稚園だより等での保護者への啓発活動の実施	不要			学校教育課 図書館 子育て支援課
幼稚園だより等で保護者に対し、発達段階に合わせた読書活動の重要性を伝えるとともに、園児にお勧めの本などの情報を提供する。			→	→	
②	図書館や児童館で実施されるおはなし会等の情報提供	不要			
幼稚園だよりや降園時の保護者への呼びかけ等で、図書館や児童館で実施されるおはなし会等の行事の開催情報を提供する。			→	→	
5 その他					
①	関係機関との情報交換・連携・協力	不要			学校教育課 教育研究課 図書館 子育て支援課
幼稚園からの図書館見学・児童館見学を実施する。			→	→	
市立図書館が作成した利用案内などを配布し、保護者へ情報提供する。			→	→	
②	TAKARAっ子いきいき事業によるボランティアへの支援	要			
TAKARAっ子いきいき事業を活用して、図書ボランティアの支援や図書室の環境改善を実施する。			◎	→	

③	職員研修の充実(読み聞かせ・ブックトーク <small>(テーマに沿って)</small> 等) <small>(本を紹介すること)</small>	要			学校教育課 教育研究課 図書館 子育て支援課
定期的に職員研修会を開催し、読み聞かせやブックトーク等、園児の読書活動推進につながる実技研修を実施する。			→	→	

2-3 学齢期における読書環境の整備

★小・中学校における読書環境の整備				
<p>小中学校においては、「新しい学習指導要領」を踏まえ、様々な場面や教科と関連させた読書活動を推進します。また、子どもたちの学習活動や読書活動を充実できるよう図書や施設の整備、ボランティア等の図書館スタッフとの連携を密にして、学校図書館の本来の機能が発揮できるよう計画的に推進していきます。</p>				
取り組み内容	予算措置	スケジュール		担当課
		前期	後期	
1 学校における読書活動の推進				
① 図書を活用した授業や読書指導の実施	不要			学校教育課 図書館
ブックトークやアニメーション <small>(ゲームや遊びを通して、読書に親しむ読書指導の方法)</small> 等を活用した授業を実施する。		→	→	
主に国語科の授業で読書指導を実施する。		→	→	
② 教師やボランティアによる読み聞かせ活動の実施	要			
児童・生徒に対して、教師や図書ボランティアがお勧めの本や人気の本などを読み聞かせる。		→	→	
③ 読書タイム及び読書週間の実施	不要			
朝の読書タイムや読書週間における読書活動推進の取り組みを実施する。		→	→	
④ 学校図書館を活用した調べ学習の充実	不要			
各教科や総合的な学習の時間における児童・生徒の調べ学習を支援する。		→	→	
⑤ 読書感想文・読書感想画コンクールの実施	要			
推薦図書・課題図書一覧を配布し、その中から自分が選択した本を読んで読書感想文・読書感想画を書く。秋にはコンクールを実施する。		→	→	

2 学校図書館の充実				
①	司書教諭や図書委員会、ボランティアによる図書館環境の整備	要		
司書教諭や図書委員会、図書ボランティアを中心として、学校図書館の環境整備や書架の整理、図書の修理を実施する。			→	→
②	図書購入費の確保	要		
図書購入費を確保し、書籍を購入する。			→	→
③	児童・生徒向け図書の充実・更新	要		
教師推薦の本や人気本・話題本など、児童・生徒向け図書の充実・更新を図る。			→	→
④	調べ学習用図書の購入	要		
調べ学習用図書を充実させる。			→	→
⑤	学校図書館ネットワークシステムの効率的な運用	要		
学校図書館ネットワークシステムにより、図書の予約・貸出・返却作業を円滑に実施し、他の学校の蔵書状況を把握し、蔵書選択の参考にするとともに、学校図書館間の相互貸借で利用する。			→	→
⑥	推薦図書、新着図書コーナーの設置	要		
学校図書館の入り口付近に推薦図書、新着図書コーナーを設置する。			→	→
⑦	図書ボランティアの配置及び学校図書館司書の派遣	要		
図書ボランティアや学校図書館司書を学校に配置し、学校図書館の環境整備及び児童・生徒の読書活動の支援、教員の支援を行う。 (学校図書館司書:平成21年度は、小学校4校・中学校7校に派遣)			→	→

学校教育課
図書館
社会教育課

3 家庭や地域との連携					
①	図書だより、学校だより等による保護者への啓発	不要			学校教育課 図書館 子育て支援課 社会教育課
児童・生徒及び保護者に対し、図書だより、学校だより等で読書活動の重要性を伝えるとともに、お勧めの本などの情報を提供する。			→	→	
②	図書館や児童館で実施されるおはなし会等の情報提供	不要			
図書だよりや朝の会・終わりの会等で、図書館や児童館で実施されるおはなし会等の情報を提供する。			→	→	
③	図書ボランティアによるおはなし会の実施	要			
保護者や図書ボランティアによる定期的なおはなし会及び絵本の読み聞かせ・紙芝居等を実施する。			→	→	
4 その他					
①	関係機関との情報交換・連携・協力	不要			学校教育課 教育研究課 図書館 子育て支援課 社会教育課
「本はともだち」リストの作成・利用のための情報交換を行う。			→	→	
市立図書館作成の利用案内・図書館だよりなどを配布する。			→	→	
小学校からの市立図書館見学を実施する。			→	→	
市立図書館におけるトライやるウィークの実施。			→	→	
市立図書館からの団体貸出による資料の利用。			→	→	
調べ学習のための市立図書館来館による利用。			→	→	
図書ボランティアの資質を向上する。			→	→	

②	TAKARAっ子いきいき事業によるボランティアへの支援	要			学校教育課 教育研究課 図書館 子育て支援課 社会教育課
TAKARAっ子いきいき事業を活用して、図書ボランティアの支援や図書室の環境改善を実施する。			◎	→	
③	たからづか学校応援団事業によるボランティアへの支援	要			
たからづか学校応援団事業を活用して、図書ボランティアの研修会及び保険等の支援を行う。			☆	→	
④	職員研修の充実 (研究授業・読み聞かせ・ブックトーク・アニメーション等)	要			
定期的に職員研修会を開催し、研究授業やアニメーション・ブックトーク等、児童・生徒の読書活動推進につながるような理論研修・実技研修を実施する。			→	→	
⑤	図書ボランティア交流会による学校間の情報交換及びボランティアの資質向上	要			
図書ボランティア交流会を開催して、各学校の図書ボランティアの活動の情報交換を行ったり、資質向上のための研修会を実施する。			→	→	

★地域児童育成会における読書環境の整備

現在、地域児童育成会の活動の一つとして、指導員や地域のボランティアを中心として読み聞かせ活動を行っています。今後は、小学校や放課後子ども教室事業とも連携しながら、読み聞かせ活動をさらに推進し、子どもに本を読む楽しさを伝えます。

取り組み内容	予算措置	スケジュール		担当課
		前期	後期	
① 読み聞かせ活動の推進	不要			青少年課
帰宅前の終わりの会での指導員等による読み聞かせ及びボランティア等を招いての読み聞かせを実施する。		→	→	
② 指導員の資質向上	不要			
指導員研修の一環として、読み聞かせの講師を招き研修を行う。		→	→	

2-4 地域の公共施設等における子どもの読書環境の整備

★子ども家庭支援センターにおける読書環境の整備				
<p>子ども家庭支援センターでは、絵本の読み聞かせ講座などを実施し、読書の啓発に努めてきました。今後も読書の意義を踏まえて絵本の良さを啓発するとともに、人材の育成などにも関係機関と連携して取り組み、子どもの読書環境の整備を進めます。</p>				
取り組み内容	予算措置	スケジュール		担当課
		前期	後期	
1 絵本を楽しむことができる環境の整備				
① 蔵書の充実	要			子ども家庭支援センター
乳幼児の発達段階や興味に応じた絵本を購入する。		→	→	
② 絵本の紹介や、読み聞かせへの助言	不要			
子ども家庭支援センター事業「きらきらひろば」での保護者への絵本紹介、及び相談に応じて絵本の選び方や読み聞かせ等についてアドバイスする。		→	→	
③ 子育てにおける絵本の読み聞かせの大切さの啓発	不要			
プレミア宝塚内で絵本ボランティアによる絵本の読み聞かせを実施する。		→	→	
④ センター発行の情報紙等で、絵本の情報提供	不要			
子育て情報紙「きらきら」で、乳幼児向けおすすめ絵本の紹介や絵本の魅力等を掲載する。		→	→	

★児童館における読書環境の整備

児童館では、子育て支援プログラムなどの活動の中で、子ども・保護者に対し、読書の啓発に努めてきました。今後は、より専門的な助言や情報を得ることができるよう、関係機関と連携した事業を行うことで、子どもの読書環境の整備を進めます。

取り組み内容	予算措置	スケジュール		担当課
		前期	後期	
1 図書館、その他機関との連携				
① 市立図書館との連携による事業の充実	不要			子育て支援課 図書館
市立図書館から図書の貸し出し、図書選定の助言、絵本の読み聞かせボランティアの派遣など支援を受け事業の充実を図る。		☆	→	
② 近隣保育所、幼稚園等との連携	不要			
近隣保育所、幼稚園等と連携し、絵本の読み聞かせ等の事業を実施する。		→	→	

★学校施設の利用における読書環境の整備				
「地域子ども教室事業」では、子どもたちの放課後をよりいっそう充実していくために、学校図書館の利用を検討するなど子どもたちの読書環境の整備に努めます。				
取り組み内容	予算措置	スケジュール		担当課
		前期	後期	
1 放課後子ども教室事業としての取り組み				
①	放課後の学校図書館利用の実施	不要		子育て支援課 学校教育課
児童・生徒が放課後に学校図書館を利用できるようにする。		☆	◎	
②	放課後の過ごし方としての読み聞かせの実施	不要		
放課後の過ごし方として「読み聞かせ」を実施する。		☆	◎	

2-5 市立図書館における読書環境の整備

★市立図書館における読書環境の整備				
<p>図書館では、市全体で子どもの読書環境を整備していくため、サービスの基盤となる図書館施設・資料・人員の整備を進めます。また、ボランティアとの協力体制づくり、関係機関との連携の強化にも努め、図書館の持つ資料・人的資源の有効活用を図りながら、子どもの読書活動を推進します。</p>				
取り組み内容	予算措置	スケジュール		担当課
		前期	後期	
1 児童書の充実・更新				
① 図書費の確保	要			図書館
児童用の図書費を確保する。		→	→	
② 乳幼児向け絵本の充実・更新	要			
乳幼児向け絵本の新規購入・買い替えを行う。		→	→	
③ 『本はともだち』図書(児童向き推薦図書)の充実・更新	要			
『本はともだち』図書(児童向き推薦図書)の新規購入・買い替えを行う。		→	→	
④ 調べ学習用図書の充実・更新	要			
調べ学習用図書を新規購入し、また買い替えを進める。		→	→	
⑤ 行事用大型絵本・紙芝居の充実・更新	要			
行事用大型絵本・紙芝居の新規購入・買い替えを行う。		→	→	
2 図書館の施設と人員の整備				
① 新たな図書館の設置に向けた計画の検討	要			図書館
新図書館整備計画について検討する。		☆	→	

②	書架の増設・更新など	要			図書館
児童書書架の増設、また買い替えなどを行う。			→	→	
③	正規職員司書の欠員補充・増員	要			
正規職員司書の欠員を補充し、増員を図る。			→	→	
3 子供向け行事の充実					
①	定例行事の充実	不要			図書館
「おはなし会」「えほんのへや」「みんなであそぼ!」「えほんであそぼ」「かみしばい」「子ども向き上映会」などを行う。			→	→	
②	夏休み等の特別行事の企画・開催	不要			
「図書館探検隊」「調べ物の達人」「てづくりのじかん」などを行う。			→	→	
4 読書活動の啓発・促進					
①	推薦図書リストの作成・配布	不要			図書館 健康推進課 子育て支援課 学校教育課 社会教育課
推薦絵本リストの作成し、配布する。			☆	→	
学年別図書リストの作成・配布			☆	◎	
②	図書館利用や読書についてのPR	不要			
子ども向け図書館だより(「みんなのひろば」「まほうのらんぷ」)を作成し、配布する。			☆	◎	
宝塚市広報「教育のページ」、「夢クルー」などに掲載する。			→	→	
図書館ホームページや市ホームページ「たからづか KIDS」等を活用する。			☆	◎	
新小学校1年生へ利用案内を配布する。			☆	◎	
先生向け図書館利用案内を作成する。			☆	◎	

③	読書講演会の開催	要			図書館
読書講演会を企画・開催する。			☆	◎	
5 団体貸し出しの充実					
①	団体貸し出しサービスの見直し・充実	要			図書館 学校教育課
団体貸し出しサービスの見直し・充実を図る。			☆	→	
6 他機関との協力					
①	ブックスタート事業	不要			図書館 健康推進課 子育て支援課 学校教育課
乳幼児健診時に、絵本の紹介リスト・図書館利用案内チラシを配布する。			→	→	
②	関係機関との情報交換・連携・協力	不要			
「本はともだち」リスト作成への協力。			→	→	
児童館・学校図書館などへ情報提供を行う。			☆	→	
リサイクル図書を関係機関に優先配布する。			→	→	
「トライやるウィーク」への協力。			→	→	
図書館見学を受け入れる。			→	→	
7 ボランティアの養成・支援					
①	絵本の読み聞かせボランティア養成講座の開催	要			図書館
絵本の読み聞かせボランティア養成講座を開催する。			☆	◎	
②	絵本の読み聞かせボランティア派遣事業	要			
絵本の読み聞かせボランティアを派遣する。			☆	◎	

③	ストーリーテリングボランティア養成講座の開催	要			図書館
ストーリーテリングボランティア養成講座を開催する。			→	→	
④	学校図書館ボランティアとの連携・支援	不要			図書館 学校教育課
選書に協力する。			→	→	
読み聞かせに関する支援を行う。			→	→	
図書の修理講習を実施する。			→	→	
8 その他					
①	職員研修等の充実	要			図書館
児童サービス研修を実施する。			☆	◎	
県立図書館等の研修に参加する。			→	→	
②	子ども向け外国語図書の収集	要			図書館
子ども向け外国語図書を収集する。			→	→	
③	障害のある子どもの読書環境についての調査・整備(特別支援学校・学級との連携など)	不要			図書館 学校教育課
障害のある子どもの読書環境についての調査・整備(特別支援学校・学級との連携など)			☆	◎	
④	子育てに関する情報(各機関が発行する子育て情報のちらしやポスターなど)の収集・提供	不要			図書館
子育てに関する情報(各機関が発行する子育て情報のちらしやポスターなど)を収集し、提供する。			→	→	
⑤	阪神間の図書館との連携	不要			図書館
図書館協議会などでの情報交換・研修を実施する。			→	→	
阪神間の図書館との物流を行う。			→	→	

2-6 読書活動や市立図書館利用がしにくい子どもへの取り組み

★ 読書活動や市立図書館利用がしにくい子どものへの取り組み				
<p>障害のある子どもや外国人の子ども・帰国児童・生徒などの読書環境の整備は十分できていません。関係機関・ボランティアと連携しながらニーズの把握に努め、資料の収集や読書活動の支援の取り組み方法を模索しながら進めます。</p>				
取り組み内容	予算措置	スケジュール		担当課
		前期	後期	
1 障害のある子どもたちへの支援				
①	障害のある子どもの読書環境についての調査・整備(特別支援学校・学級との連携など)	不要		図書館 学校教育課
特別支援学校・学級などと図書館の連携体制について調査し、整備を進める。			☆	◎
2 外国人の子どもや帰国児童・生徒への支援				
①	子ども向け外国語図書の収集	要		図書館
子ども向け外国語図書を収集する。			→	→
3 読書活動や市立図書館利用がしにくい子どもへの支援				
①	図書資料提供の工夫	要		図書館
図書資料提供方法について工夫する。			→	→

3 「宝塚市子ども読書活動推進計画実施計画策定委員会」名簿（順不同・敬称略）

委員	健康推進課長	今里 典子	
委員	子育て支援課長	東郷 ミチ子	
委員	子ども家庭支援 センター所長	大上 貫市	
委員	保育課長	勝目 智子	
委員	学校教育課長	安井 優顕	
委員	校園長会が推薦 する者	矢倉 博昭	…中山五月台中学校長
委員	校園長会が推薦 する者	黒田 正子	…中山桜台小学校長
委員	社会教育課長	直宮 憲一	…平成21年3月まで
		高橋 勇	…平成21年4月より
委員	青少年課長	浦浜 次郎	
委員	中央図書館長	坂上 正彦	
委員	西図書館長	江原 宗平	…平成21年3月まで
		徳田 逸男	…平成21年4月より